

令和7年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 4
ID 086501

【施設状況】

グループ名称	勤労者女性会館しなのき										
指定管理者名	協同組合長野シーアイ開発センター							法人番号	9100005001363		
所管課	主	086500	人権・男女共同参画課		副						
構成施設	1366	勤労者女性会館しなのき									
施設分類	03	施設貸出2型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	多目的ホール、楽屋、会議室(6)、視聴覚室、研修室、和室、応接室、音楽室、子供室、トレーニングルーム、男女共同参画センター入居団体(長野シルバー人材センター、長野市勤労者共済会、長野地区労働者福祉協議会)										
施設設置目的	勤労者及び女性の福祉の増進に資するとともに、市民活動を助長し、及び男女共同参画社会の実現を図るため、しなのきを設置する。										
基本方針等	施設の適正な維持管理、利用者の安全を第一に運営することはもちろんのこと、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、男女共同参画社会の形成を図る拠点施設として、利用者への質の高いサービスの提供を図る。										
主な実施事業	施設貸出、男女共同参画に関する啓発事業、各種主催講座(男女共同参画啓発講座、再就職支援・資格取得講座、趣味講座、軽運動講座)の実施、自主事業の実施。										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名		協同組合長野シーアイ開発センター			当該指定管理者の 指定回数		4回			
指定期間		令和4年4月1日～令和9年3月31日			5年		当該指定管理者の 管理運営開始日		平成21年4月1日	
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。									評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)									3

3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	評価
		しなのき(多目的ホール)	件	224	222	192	196	102%	
		〃 (トレーニングルーム)	件	661	651	668	673	101%	
		〃 (その他会議室等)	件	3,303	3,317	3,423	3,450	101%	
		しなのき	人	61,234	67,048	67,326	69,334	103%	
(特記事項)									
事業 実施 内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	◆施設の利用許可に関する業務 ◆施設及び設備の維持管理に関する業務 ◆施設の利用の取り消しに関する業務 ◆利用料金の収受に関する業務 ◆男女共同参画に関する啓発事業の実施、地域団体や市内事業所に出向いた講座等の実施、講座、講演会、研修会の開催(年間45回以上講座を開設し、受講者を年間2,500人程度確保する) ◆市が必要と認める業務							
	自主事業	◆勤労者女性開館しなのきの周知と利用促進を図るため、「夕涼みコンサート」、「ニューイヤーコンサート」等の実施 ◆自主講座(ピラティス、ヨガ等)の実施							
サービス維持・ 向上の取組み (広報等)		「広報ながの」やホームページ等を活用し、PR活動に努めている。 講座全受講者へのアンケートを実施するなど、利用者のニーズに合った講座となるよう企画や内容について工夫している。							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容	利用者アンケート実施、調査期間 R7.8.18(月)~10.17(金)(61日間) 利用者200人にアンケート用紙を配布し、200人から回収した。(回収率:100%)	
		(3) 調査、会議等の結果	①接客態度 良い63.5% どちらかといえば良い26.0% どちらかといえば悪い0.0% 悪い0.5% 無回答10.0% ②施設管理 良い56.0% どちらかといえば良い31.0% どちらかといえば悪い1.5% 悪い0.0% 無回答11.5%	
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	・対応が丁寧で親切 ・説明がわかりやすい ・挨拶をよくしてくれる。対応が早い ・館全体がいつもキレイ ・清掃が行き届いている	4
		(2) 苦情・改善等の要望事項	・地下やトイレのにおいが気になるときがある ・建物が古い ・絨毯や椅子のシミが気になる ・洋式トイレを増やしてほしい	
		《対応措置》	令和10年に大規模改修工事を実施予定。軽微な汚れ等は、定期清掃の中で改善していく。	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	指定事業	利用料金	15,900,000	利用料金	15,686,740	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	1,939,242		使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	2,425,131
指定管理料		34,400,000	指定管理料	34,400,000	貸付料			貸付料			
委託料			委託料		その他		1,414,200	その他	1,309,692		
販売収入等			販売収入等		利益配分			利益配分			
その他収入		70,000	その他収入	62,590							
			R6年度補填	235,000							
収入計		50,370,000	収入計	50,384,330	計	3,353,442	計	3,734,823			
人件費		24,753,000	人件費	24,786,920	歳出	指定管理料	34,400,000	指定管理料	37,335,000		
設備管理費		4,350,000	設備管理費	4,389,962		委託料	38,500	委託料			
備品購入費		0	備品購入費	0		需用費		需用費			
修繕費		300,000	修繕費	318,980		役務費		役務費			
光熱水費		13,000,000	光熱水費	13,461,348		使用料・賃借料		使用料・賃借料			
事業費		2,599,000	事業費	2,894,884		修繕費	930,600	修繕費	1,155,000		
事務経費		2,532,000	事務経費	2,741,423		工事請負費	13,772,000	工事請負費	869,000		
本社経費		1,584,000	本社経費	1,584,000		備品購入費		備品購入費			
その他		2,267,682	その他	2,210,872		その他		その他			
			利益配分			R6年度補填	235,000				
支出計	51,385,682	支出計	52,388,389	計	49,376,100	計	39,359,000				
指定事業損益	-1,015,682	指定事業損益	-2,004,059								
利益配分を除く 指定事業損益	-1,015,682	利益配分を除く 指定事業損益	-2,004,059								
自主事業	収入	17,050,000	収入					17,073,000			
	支出	16,417,000	支出					17,030,000			
	自主事業損益	633,000	自主事業損益					43,000			
損益	-382,682		-1,961,059	差引	-46,022,658		-35,624,177				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								47.3%			
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分			確認内容	チェック欄	評価
管理運営全般	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☒	3
		配置実績 (うち市内雇用職員数)	館長1名、副館長1名、館長代理1名、スタッフ4名、アシスタントスタッフ4名(市内雇用11名)		
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☒	
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		☒	
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☒	
2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか					
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☒		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか				

6 危機管理体制 ※ すべて [] で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

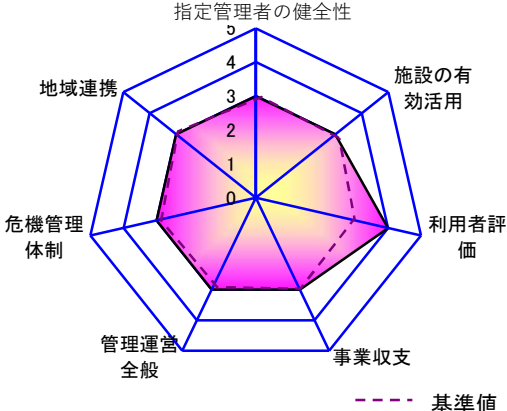
No. 4

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
------	--	--	--

【総合評価】

評価項目		評価	得点	総合評価	
総合評価	指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
	施設の有効活用	3	12		
	利用者評価	4	8		
	事業収支	3	6		
	管理運営全般	3	12		
	危機管理体制	3	12		
	地域連携	3	6		
				62	
評価理由	[利用者評価の評価を4とした理由] ・施設利用者アンケート調査において「良い」「どちらかといえば良い」の回答が、接客態度89.5%、施設管理87.0%と大多数の利用者評価が好評であったため。				
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)		
	トイレの老朽化対策、洋式化、バリアフリー化	便器やタンクのひび割れ、トイレ内換気設備の更新等軽微な修繕を行った。	施設開館以来、トイレ設備の大規模な更新を行っていない。 利用者アンケートでは、便器洋式化の希望がある。 当該施設は、長寿命化に向けて今後大規模改修工事を控えていることから、施設改修に対する利用者からの意見等集約し、次期工事への調整を進める。		
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・施設利用者の安全確保を図る視点から設備更新すべき事項を適正に判断する。 ・男女共同参画センターの企画講座を男女共同参画の視点に即して計画・実施しているが、旧来から集客性が低いことが課題となっており、今後も検討が必要				

指定管理者自己評価			
(1) 今年度の取組みに対する評価			
① サービス向上に向けての取組み ・男女共同参画センターのホームページを充実し、情報発信、セミナー募集を強化した。 ・南部勤労者活躍支援センターの協力のもと、男女共同参画センターのセミナーの南部開催を実現した。 ・1階、図書コーナーで図書の案内などを積極的に進め、利用増を図った。 ・男女共同参画センターの啓蒙ポスターを定期的に更新をした。 ・男女共同参画センターの活動PR協力を、地元の商店などへも提案をした。 ② 業務の効率化に対する取組み ・クールビズ、ウォームビズに取り組み、冷暖房の節約を図った。 ・冷暖房効率を上げるため、各部屋に扇風機を配置し、空気の流れを促した。 ・急激な電力使用量を抑えるため、予約状況に合わせ、計画的な冷房の運用を試みた。 ③ その他 ・安全対策の一環として、AEDを設置し、取り扱いの訓練等を実施している。 ・個人情報取り扱いをより良くするため、プライバシーマークを取得している。 ・市内からの積極的な雇用を継続。 ・市内事業者から積極的に物品を購入。			
(2) 指定管理者業務実施上の課題			
・光熱費の高騰により支出が想定以上の増加し、収益を圧迫している。 ・設備の老朽化による設備利用の制約が発生し、運営費用が増加する見込み。 ・蛍光灯の製造中止が決まり、照明器具のLED化など、計画的な設備更新を期待している。			
(3) 総合評価	評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る	指定管理者 自己総合評価	D
① 評価理由 ・電気代が国の支援などが減少し、負担額が想定以上となり、収支が悪化した。 ・利用件数、利用者数とも微増となった。 ② 次年度以降の取組み ・男女共同参画センターの取り組みに関する情報発信に力を入れる。 ・男女共同参画センターの活動を、南部勤労者活躍支援センターだけでなく、北部勤労者活躍支援センターへも広げる。 ・光熱費の高騰が予測されるため、可能な限りの節約に取り組む。 ・利用者が増えるよう、利用しやすい施設運営を図る。			